

絹の道職場長会議連絡表

令和 7年 8月 6日 (水)

部署名	援助課	記入者	佐藤 翔太
項目	内容		
報告	【入居者状況】		
報告	篠崎 希良様	5月下旬より活気強く見られ職員を大きな声で呼ばれる、弄便行為、ベッド柵をご自分で外そうとされる様子、ベッドにて端座位になられる等の危険につながる行動があり、精神薬の調整を行って頂きましたが、毎回排泄物を食べてしまわれる行為あり、7月17日に北野台病院へ入院される。(1ヵ月程度)	
	松田 喜美様	両足の浮腫あり、7月17日右足背NS処置、7月20日左足脛上に傷あり、NSガーゼ処置。ズボンがきつい様子あり、現在大きいズボンを着用して頂いています。20日に不可解な言動、お食事を召し上がられない様子見られる。引き続き様子観察を行う。	
	田中 俊満様	20日夕方に食堂にて転倒される。外傷なく様子観察の指示ありました。歩行が不安定な際、疲れが見られる際はベッドにて休んで頂くようお声掛けを行っていきます。	
	渡辺 保子様	7月2日夕食後食堂にて多量の嘔吐、ぐったりとされている様子あり医務課へ連絡しベッドへ移動吸引を行っています。吸引にて食事残渣少量、唾液引けています。その後回復され以前の生活に戻られています。	
	市川 松子様	7月6日夕食時夕食の配膳を行った瞬間に少量の嘔吐あり、居室へご案内し休んで頂いています。その後回復され以前の生活へ戻られています。当日PMにご家族様より食べ物、お菓子の差し入れあり、召し上がられていた為、お腹がいっぱいだったと思われる。ご家族様面会時は差し入れをどのくらい召し上がられたか確認し夕食時220号室、お食事を半量にし召し上がって頂く。	
	塚本 陳子様	7月24日夜間に血液交じりの嘔吐、7月28日早朝に茶色の嘔吐あり消化器管内出血疑いの為現在経口摂取、服薬を中止しオムツ対応となっています。点滴施行し、8月上旬にIC予定。引き続きご本人様が穏やかに過ごせるよう援助を行っていく。	
	大井 文彦様	7月31日昼食時顔色不良あり、熱発される。誤嚥性肺炎の疑いにて経口摂取中止、点滴施行引き続きご本人様が穏やかに過ごせるよう援助を行っていく。	
【連絡】	【行事】	8月12日特養買い物代行予定 8月18日16時から特養合同研修担当援助課小林	